

物価連動国債および30年債の発行方式等の変更(案)

発行方式等の変更(案)

種 別	発 行 月	償還・利払月	入札方式
物価連動国債	4 月 6 月・8 月(原則リオープン) 10 月 12 月・2 月(原則リオープン)	3 月 6 月 9 月 12 月	イールド・ダッチ (継続)
30 年債	4 月・7 月(原則リオープン) 10 月・1 月(原則リオープン)	3 月 9 月	価格コンベンシ ョナル(変更)

(注1) 市場実勢がリオープン対象銘柄の表面利率から約20bp以上(仮)変動していた場合には、入札日の1週間前までにヒアリングを行い、リオープンとしないことも検討し、1週間前に発表する。

(注2) 30年債についてはリオープン発行月分の償還期限を3ヶ月間繰り上げる。

(注3) 物価連動債の原則リオープンについては19年2月入札分から実施予定(18年12月債とリオープン)。

(注4) 30年債の原則リオープンおよび価格コンベンショナル方式への移行は19年4月入札分から実施予定。